

平成26年第1回嬉野市議会定例会会議録

招 集 年 月 日	平成26年3月3日					
招 集 場 所	嬉野市議会議場					
開 閉 会 日 時 及 び 宣 告	開会	平成26年3月3日 午前10時00分			議 長 田 口 好 秋	
	散会	平成26年3月3日 午前10時37分			議 長 田 口 好 秋	
応（不応）招 議員及び出席 並びに欠席議員	議席 番号	氏 名	出欠	議席 番号	氏 名	出欠
	1番	生 田 健 児	出	10番	山 口 政 人	出
	2番	宮 崎 良 平	出	11番	芦 塚 典 子	出
	3番	川 内 聖 二	出	12番	大 島 恒 典	出
	4番	増 田 朝 子	出	13番	梶 原 睦 也	出
	5番	森 田 明 彦	出	14番	田 中 政 司	出
	6番	辻 浩 一	出	15番	織 田 菊 男	出
	7番	山 口 忠 孝	出	16番	西 村 信 夫	出
	8番	田 中 平 一 郎	出	17番	山 口 要	出
	9番	山 下 芳 郎	出	18番	田 口 好 秋	出

地方自治法 第121条の規定 により説明の ため議会に出席 した者の職氏名	市長	谷口 太一郎	福祉課長	
	副市長	中島 庸二	健康づくり課長	
	教育長	杉崎 士郎	農林課長	納富 作男
	総務部長	筒井 保	学校教育課長	神近 博彦
	企画部長	小野 彰一	収納課長	堤 一男
	健康福祉部長	杉野 昌生	税務課長	宮崎 康郎
	産業振興部長		観光商工課長	山口 健一郎
	建設部長	中尾 嘉伸	健康福祉課長	
	教育部長 教育総務課長兼務	江口 常雄	茶業振興課長	宮崎 繁利
	会計管理者	中島 直宏	建設・新幹線課長	中島 憲郎
	総務課長	池田 英信	環境下水道課長	
	財政課長	井上 嘉徳	水道課長	
	市民課長		農業委員会事務局長	嬉野 奉文
	企画企業誘致課長	田中 秀則	会計課長	
	地域づくり・結婚支援課長			
本会議に職務 のため出席した 者の職氏名	議会事務局次長	筒井 八重美		

平成26年第1回嬉野市議会定例会議事日程

平成26年3月3日（月）

本会議第1日目

午前10時 開 議

- | | |
|-------|--|
| 日程第1 | 会議録署名議員の指名 |
| 日程第2 | 会期の決定 |
| 日程第3 | 諸般の報告 |
| | 報告第3号 専決処分（第3号）の報告について |
| 日程第4 | 議案第4号 嬉野市男女共同参画を推進する条例について |
| 日程第5 | 議案第5号 嬉野市教育環境支援基金条例について |
| 日程第6 | 議案第6号 嬉野市いじめ防止対策委員会条例について |
| 日程第7 | 議案第7号 嬉野市社会文化会館条例について |
| 日程第8 | 議案第8号 嬉野市障がい福祉計画策定委員会条例について |
| 日程第9 | 議案第9号 嬉野市災害時要援護者避難支援連絡会議条例の一部を改正する条例について |
| 日程第10 | 議案第10号 嬉野市定住促進条例の一部を改正する条例について |
| 日程第11 | 議案第11号 嬉野市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について |
| 日程第12 | 議案第12号 嬉野市特別会計条例の一部を改正する条例について |
| 日程第13 | 議案第13号 嬉野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について |
| 日程第14 | 議案第14号 嬉野市手数料条例の一部を改正する条例について |
| 日程第15 | 議案第15号 嬉野市社会教育委員設置条例の一部を改正する条例について |
| 日程第16 | 議案第16号 嬉野市都市公園条例の一部を改正する条例について |
| 日程第17 | 議案第17号 嬉野市男女共同参画推進協議会条例を廃止する条例について |
| 日程第18 | 議案第18号 嬉野市総合計画後期基本計画について |
| 日程第19 | 議案第19号 建設工事請負変更契約の締結について |
| 日程第20 | 議案第20号 平成25年度嬉野市水道事業会計資本金の額の減少について |
| 日程第21 | 議案第21号 平成25年度嬉野市一般会計補正予算（第7号） |
| 日程第22 | 議案第22号 平成25年度嬉野市国民健康保険特別会計補正予算（第5号） |
| 日程第23 | 議案第23号 平成25年度嬉野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） |
| 日程第24 | 議案第24号 平成25年度嬉野市農業集落排水特別会計補正予算（第3号） |
| 日程第25 | 議案第25号 平成25年度嬉野都市計画下水道事業嬉野市公共下水道事業費特別会計補正予算（第3号） |
| 日程第26 | 議案第26号 平成25年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野第七土地区画整理事業費特別会計補正予算（第3号） |

- 日程第27 議案第27号 平成25年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野第八土地区画整理事業費特別会計補正予算（第4号）
- 日程第28 議案第28号 平成25年度嬉野市水道事業会計補正予算（第3号）
- 日程第29 議案第29号 平成26年度嬉野市一般会計予算
- 日程第30 議案第30号 平成26年度嬉野市国民健康保険特別会計予算
- 日程第31 議案第31号 平成26年度嬉野市後期高齢者医療特別会計予算
- 日程第32 議案第32号 平成26年度嬉野市農業集落排水特別会計予算
- 日程第33 議案第33号 平成26年度嬉野都市計画下水道事業嬉野市公共下水道事業費特別会計予算
- 日程第34 議案第34号 平成26年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野第七土地区画整理事業費特別会計予算
- 日程第35 議案第35号 平成26年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野第八土地区画整理事業費特別会計予算
- 日程第36 議案第36号 平成26年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野温泉駅周辺土地区画整理事業費特別会計予算
- 日程第37 議案第37号 平成26年度嬉野市水道事業会計予算
- 日程第38 嬉野市選挙管理委員及び補充員の選挙について

午前10時 開会

○議長（田口好秋君）

皆さんおはようございます。本日は、事務局長が病気のため欠席届が提出されておりますので、地方自治法第138条第7項及び嬉野市議会事務局処理規定第3条第3項により、本日は次長を出席させます。

それでは、本日は平成26年3月定例会市議会に御出席をいただきましてまことに御苦労さまでございます。

本定例会市議会では、新年度予算の審議や条例制定の審議など、極めて重要な議会でもございます。議員の皆さんも地域住民の福祉の向上を目指し、予算や条例等について十分な精査をしていただき、議会としてのチェック機能を果たすべく、活発な質疑や審議をお願いするところでございます。

本日は全員出席であります。定足数に達しておりますので、ただいまから平成26年第1回嬉野市議会定例会を開会いたします。

今議会の議会運営につきまして、2月27日に議会運営委員会を開催していただきましたので、その結果について報告を求めます。田中政司議会運営委員長。

○議会運営委員長（田中政司君）

改めまして、皆さんおはようございます。

それでは、議会運営委員会で決定をいたしました会期日程案について申し上げます。

会期を3月3日から3月24日までの22日間というふうにしたいと思います。

それでは第1日目から、まず第1日目、3月3日本日でございますが、本会議。本会議終了後、委員会。

第2日、3月4日から第5日、3月7日までが委員会。

第6日、第7日、3月8日、9日を休会。

第8日、3月10日から第10日、3月12日までが一般質問。今回16名ということで、5名、5名、6名で予定をしております。

第11日、3月13日を休会。

第12日、3月14日、議案質疑。そのときは中学校の卒業式でございますので、午後からの議案質疑ということでございます。

第13日、第14日、3月15日、16日、休会。

第15日、3月17日から3月20日、第18日までを議案質疑。3月20日につきましては、小学校の卒業式ということで、午後からの議案質疑ということで予定をしております。

3月21日から3月23日まで、第19日から21日までを休会。

最後、第22日、3月24日、本会議。討論、採決、閉会というふうに予定をしております。以上です。

○議長（田口好秋君）

今、議運の委員長から説明がありましたが、質問がありましたらお受けしたいと思います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程につきましては、お手元に配付のとおりであります。

日程第1．会議録署名議員の指名を行います。

嬉野市議会会議規則第85条の規定により、会議録署名議員に4番増田朝子議員、5番森田明彦議員、6番辻浩一議員を今会期中指名いたします。

日程第2．嬉野市議会会議規則第4条の規定により、会期の決定を議題といたします。

お諮りします。本定例会の会期は、本日から3月24日までの22日間にしたいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。会期は本日から3月24日までの22日間に決定いたしました。

なお、会期中の会議予定につきましては、お手元に配付しております会期日程のとおりでありますので、御了承をお願いいたします。

日程第3. 諸般の報告を行います。

本日までに提出されました平成26年度陳情第1号から陳情第7号につきましては、お手元に配付しております陳情文書表のとおりであります。

次に、去る平成26年2月6日、全国市議会議長会基地協議会第77回総会、2月10日、全国高速自動車道市議会協議会第40回定期総会、2月12日、広域行政圏市議会協議会第45回総会が開催され、私が出席いたしました。それぞれの会議で、関係省庁の課長等が講演をし、平成25年度事業進捗状況や26年度運動方針案、26年度歳入歳出予算案などが提出され、可決をされました。

なお、総会の資料は議会事務局で管理をしておりますので、ごらんください。

続きまして、市長から地方自治法第180条第2項の規定に基づき報告書が提出されております。

報告第3号 専決処分（第3号）の報告については、お手元に配付をしておりますので、それをもって報告といたします。

これで諸般の報告を終わります。

日程第4. 議案第4号 嬉野市男女共同参画を推進する条例についてから日程第37. 議案第37号 平成26年度嬉野市水道事業会計予算までを一括して議題といたします。

朗読を終了して、提案理由の説明を求めます。谷口市長。

○市長（谷口太一郎君）

皆様おはようございます。ただいま平成26年第1回嬉野市議会定例会が開会したところでございます。会期中、真摯に努力をいたしますので、どうかよろしく願いいたします。

それでは、提案理由の説明をさせていただきたいと思っております。

本日、平成26年第1回嬉野市議会定例会の開会に当たり、議員皆様の日ごろの御活動、御活躍に敬意を表しますとともに、本市行政に対します御尽力と御支援、御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、今回の嬉野市議会議員選挙において御当選されました議員の皆様にご心からお喜びを申し上げます。おめでとうございます。

嬉野市が誕生してから9年目を迎えております。新しい自治体が誕生する激動のときを経験し、市民の御理解をいただき、嬉野市は発展をしてまいりました。

本市議会は、議会改革、情報公開等においても全国的に注目されている議会でもあります。行政の課題は日々生じており、今後も議員の皆様方とともに、真に市民のためとなる市政の実現のため、歩んでまいりたいと考えておりますので、一層活発な御議論を御期待申し上げます。御当選のお祝いとさせていただきます。

さて、私も今回、嬉野市長選挙により多くの市民の御支持をいただき、嬉野市長として3期目を務めさせていただくことになりました。市民の皆様のご期待に応えるよう真摯に努力

いたしてまいります。

新市誕生後、社会資本の整備、保健福祉政策、安全・安心対策、教育環境の整備、産業育成など多方面の取り組みを実施いたしてまいりました。評価をいただいた面や御指摘をいただいた面もございますが、幸いにして、気力、体力とも充実いたしており、前期以上の成果を求めて努力をいたしてまいります。

今回、私自身に課しました課題を「より力強く未来へ」をテーマに、『地域』・『新幹線／商業』・『戦略／PR』・『健康・福祉』・『環境／子育て』・『教育／文化』を掲げ、御理解をお願いいたしました。

この政策の主なものを申し上げますと、まず、『地域』については、日本一の嬉野市を目指して、県内初の市内全地区でのコミュニティ活動の拠点づくり、教育施設整備後の学力日本一、5年連続日本一を獲得した嬉野茶をさらに10年連続日本一を目指し、総合的支援などを行ってまいります。

『新幹線／商業』につきましては、新幹線駅前の整備を進め、日本一のユニバーサルデザインで人にやさしい駅を実現し、温泉街や塩田津など積極的な出店誘致を行うなど、日本一魅力的な商店街を目指してまいります。

『戦略／PR』につきましては、中国、韓国、台湾など海外戦略を推進し、国際交流を深め、海外からの観光客増を図り、国際会議などの誘致により嬉野市の情報を発信いたします。

『健康・福祉』については、昨年、平均寿命が県内でトップとなり、今後は日本一健康で長生きできる嬉野市を目指します。

『環境／子育て』については、みどり倍增プロジェクトなど、自然・人・未来にやさしい環境づくりを推進し、保育サービスの充実など子ども政策の先進地・嬉野を目指してまいります。

『教育／文化』については、ICT教育の充実を図るなど、子どものたくましさ日本一の嬉野市をつくり、また、嬉野市のすばらしい歴史、文化、芸術などを後世に引き継いでいきたいと考えております。

それぞれの課題を確実にスピーディーに実行することが、嬉野市の大きな発展の力になると信じていると同時に、市民の皆様とのお約束を果たすこととなります。

嬉野市長として3期目就任を契機として、再度原点に立ち、「歓声の聞こえる嬉野市」の実現に向け、皆様の御協力をいただきながら確実に推進してまいり所存でございます。

なお、平成26年度の当初予算につきましては、骨格予算として編成いたしておりますので、次回の補正予算編成の際、ただいま申し上げました政策の実現を目指してまいります。

以上、所信の一端を申し上げますが、改めまして、今後とも議会並びに市民の皆様との御理解と御協力を心からお願い申し上げます。

さて、長引くデフレからの早期脱却と経済再生を図るため、安倍内閣では、「大胆な金融

政策」、「機動的な財政政策」、「民間投資を喚起する成長戦略」の「三本の矢」を一体として推進されてきております。

その政策の効果もあって、実質GDPが4四半期連続でプラス成長となるなど、日本経済は着実に上向いていると言われております。ただ、景気回復の実感は、中小企業、小規模事業者や地域経済にはいまだ十分浸透しておらず、物価動向についてもデフレ脱却は道半ばの状況にあります。

こうした中、ことし4月からは消費税率が5%から8%に引き上げることに伴い、駆け込み需要とその反動減が予想されることから、これらを緩和し、その後の経済の成長力の底上げと好循環の実現を図り持続的な経済成長につなげるため、5兆円規模の新たな経済対策が策定をされております。

本市においては、この「好循環実現のための経済対策」に沿った国の平成25年度補正予算の動きに迅速に対応し、本市に関連する事業について効率よくその効果を発揮できるよう予算編成をしております。平成25年度補正予算などを含め、今後の予算で対応していく予定でございます。

それでは、今定例会に提出いたしました議案につきまして、その概要を御説明申し上げます。

報告1件、条例の制定5件、条例の一部改正8件、条例の廃止1件、総合計画後期基本計画1件、建設工事請負変更契約1件、水道事業会計資本金の額の減少1件、平成25年度補正予算8件、平成26年度当初予算9件の全部で35件について、御審議をお願い申し上げます。

議案第4号から議案第8号の5議案は、条例の制定でございます。

まず、議案第4号 嬉野市男女共同参画を推進する条例については、男女共同参画を総合的かつ計画的に推進するため、条例を制定するものでございます。

議案第5号 嬉野市教育環境支援基金条例については、地方自治法の規定に基づき、基金条例を制定するものでございます。

議案第6号 嬉野市いじめ防止対策委員会条例については、地方自治法の規定に基づき、条例を制定するものでございます。

議案第7号 嬉野市社会文化会館条例については、嬉野市社会文化会館を設置するため、条例を制定するものでございます。

議案第8号 嬉野市障がい福祉計画策定委員会条例については、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の規定に基づき、条例を制定するものでございます。

続きまして、議案第9号から議案第16号までの8議案は、条例の一部改正でございます。

まず、議案第9号 嬉野市災害時要援護者避難支援連絡会議条例の一部を改正する条例については、災害対策基本法等の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の改正を行うもので

ございます。

議案第10号 嬉野市定住促進条例の一部を改正する条例については、条例の効力を延長するため、所要の改正を行うものでございます。

議案第11号 嬉野市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例については、国家公務員の給与改定に準じ、55歳を超える職員の昇給制度を見直すとともに、災害派遣手当等を支給するため、所要の改正を行うものでございます。

議案第12号 嬉野市特別会計条例の一部を改正する条例については、嬉野温泉駅周辺土地区画整理事業費特別会計を設置するため、所要の改正を行うものでございます。

議案第13号 嬉野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例については、国民健康保険税の税率を改定するため、所要の改正を行うものでございます。

議案第14号 嬉野市手数料条例の一部を改正する条例については、住民サービスの向上を図るため、所要の改正を行うものでございます。

議案第15号 嬉野市社会教育委員設置条例の一部を改正する条例については、省令の一部改正に伴い、所要の改正を行うものでございます。

議案第16号 嬉野市都市公園条例の一部を改正する条例については、轟の滝公園球場の使用料を改めるため、所要の改正を行うものでございます。

次に、議案第17号 嬉野市男女共同参画推進協議会条例を廃止する条例については、嬉野市男女共同参画を推進する条例の制定に伴い、本条例を廃止するものでございます。

また、議案第18号 嬉野市総合計画後期基本計画については、嬉野市総合計画後期基本計画の策定に伴い、議会の議決をお願いするものでございます。

議案第19号 建設工事請負変更契約の締結については、嬉野市社会文化会館建設主体工事請負契約の変更のため、議会の議決をお願いするものでございます。

議案第20号 平成25年度嬉野市水道事業会計資本金の額の減少については、固定資産のみなし償却相当分の補助金等を合併時に自己資本金に繰り入れていた額を減じて、新会計基準移行前に資本剰余金に振りかえるため、議会の議決をお願いするものでございます。

続きまして、議案第21号から議案第28号までの8議案は、平成25年度の各会計の補正予算に関するもの、また、議案第29号から議案第37号までの9議案は、平成26年度嬉野市一般会計を初めとした各特別会計及び水道事業会計の当初予算に関するものでございます。

まず、各会計の補正予算から御説明を申し上げます。

議案第21号 平成25年度嬉野市一般会計補正予算（第7号）につきましては、歳入では、市税、地方消費税交付金、国庫支出金等の増、地方譲与税、県支出金及び基金繰入金の減額などに伴う補正でございます。歳出では、国、県補助事業等を初めとする事業費の確定及び決算見込みなどに伴う補正でございます。

主なものは、定住促進奨励金に3,250万円、生活交通路線維持費補助金に173万1,000円、

国民健康保険特別会計繰出金に5,080万円、杵藤地区広域市町村圏組合介護保険負担金に838万円、新幹線西九州ルート建設事業負担金に288万4,000円、社会文化会館建設事業に3,000万円、新たに県の先進的ICT利活用教育推進事業臨時交付金を活用し、基金を積み立てる教育環境支援基金積立金に6,000万円、公共施設建設基金積立金に5,000万円などを計上しております。

このほか、平成26年4月から消費税率が8%へ引き上げられることに伴い、所得の低い方々への負担の影響に鑑み、暫定的、臨時的な措置として、臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金が支給されることとなりますが、その準備経費66万円を計上いたしております。

この結果、一般会計の補正額は406万7,000円の減額で、補正後の予算総額は159億8,712万6,000円とするものでございます。

なお、6つの特別会計及び水道事業会計につきましても、事業費の確定など、所要の補正を行っております。

次に、水道事業会計につきましては、収益的収入及び支出の収入については、水道事業収益のうち、営業外収益において上水道加入金が集合住宅建築増に伴い172万1,000円を増額、また、上水道雑収益の取りかえメーター評価益の増に伴い31万5,000円を増額し、補正後の予算額を6億504万3,000円とするものでございます。

一方、支出については、水道事業費用のうち営業費用において、人事異動及び入札減等の事業費用の確定により735万円を減額し、補正後の予算額を6億3,846万6,000円とするものでございます。

また、資本的収入及び支出の支出については、建設改良費において入札減等の事業費確定により524万2,000円を減額し、補正後の予算額を1億9,878万7,000円とするものでございます。

続きまして、平成26年度当初予算について御説明を申し上げます。

まず、議案第29号 平成26年度嬉野市一般会計予算でございますが、本年1月の市長選挙が行われたことに伴い、義務的経費を中心に編成した骨格予算といたしたところでございます。

このため、歳入歳出予算の総額は114億9,800万円で、前年度当初予算と比較いたしますと、率で24.1%、額で36億5,700万円の減となっております。このうち、現在建設いたしております塩田中学校改築事業費及び社会文化会館建設事業費の大幅な減、また合併振興基金造成の完了による減が31億9,498万8,000円を占めておりますので、これを差し引きますと、率で3.9%、額で4億6,201万2,000円の減となるものでございます。

歳入予算額に対する構成割合は、地方自治法交付税38.1%、市税が21.5%、国庫支出金が14%、県支出金が7.4%、歳出では、民生費が40.1%、総務費10.5%、衛生費9.6%、公債費

9.2%などでございます。

なお、主要な事業の概要につきましては、お手元に配付いたしております主要な事業の説明書のとおりでございます。

次に、特別会計について御説明申し上げます。

新たに創設しました嬉野温泉駅周辺土地区画整理事業費特別会計を含め、7つの特別会計の総額が54億6,050万8,000円となります。平成25年度当初予算と比較いたしますと、1.0%の減となったところでございます。

まず、議案第30号 平成26年度嬉野市国民健康保険特別会計予算について御説明申し上げます。

歳入歳出予算の総額は41億4,623万円で、前年度予算比較は率で1.3%、額は5,271万円の減となっております。被保険者数の減少に伴い、医療費の動向も減少傾向が出てまいりました。

議案第31号 平成26年度嬉野市後期高齢者医療特別会計予算につきましては、保険基盤安定負担金分の増に伴い、県後期高齢者医療広域連合納付金が増加しておりまして、歳入歳出予算の総額は3億3,113万5,000円で、前年度予算比較は率で2.6%、額で824万6,000円の増となっております。

議案第32号 平成26年度嬉野市農業集落排水特別会計予算につきましては、歳入歳出予算の総額は3億21万6,000円で、前年度予算比較は率で4.5%、額で1,424万5,000円の減となっております。

議案第33号 平成26年度嬉野都市計画下水道事業嬉野市公共下水道事業費特別会計予算につきましては、歳入歳出予算の総額は3億3,482万6,000円で、前年度予算比較は率で2.7%、額で880万3,000円の増となっております。管理費及び公債費の増が主な要因でございます。

議案第34号 平成26年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野第七土地区画整理事業費特別会計予算につきましては、事業が完了し、換地処分に伴う清算事務となり、歳入歳出予算の総額は1億9,115万6,000円で、前年度予算比較は率で8.1%、額で1,685万8,000円の減となっております。

次に、議案第35号 平成26年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野第八土地区画整理事業費特別会計予算につきましては、第七土地区画整理事業と同様に、事業が完了し、換地処分に伴う清算事務となり、歳入歳出予算の総額は1億3,397万4,000円で、前年度予算比較は率で7.6%、額で1,103万3,000円の減となっております。

議案第36号 平成26年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野温泉駅周辺土地区画整理事業費特別会計予算につきましては、平成25年度に事業認可を受けました土地区画整理事業でございます。今年度から新たに創設した特別会計でありまして、嬉野温泉駅周辺土地区画整理事業費関連で、歳入歳出予算の総額は2,297万1,000円を計上いたしております。

続きまして、議案第37号 平成26年度嬉野市水道事業会計予算について御説明申し上げます。

平成26年度の業務の予定量を給水件数9,700件、年間総給水量257万8,000トンと見込んでおります。収益的収入及び支出の収入は、総額を6億5,476万4,000円とし、前年度当初予算比は率で8.6%、額で5,175万7,000円の増とするものでございます。増の主な要因としては、会計基準の見直しにより減価償却見合い分等を長期前受け金として計上したことによるものでございます。

支出については、総額を6億5,678万4,000円とし、前年度当初予算比は率で2.1%、額で1,322万6,000円の増を見込んでおります。

また、資本的収入及び支出の収入は、総額を2,502万2,000円とし、前年度当初予算比は率で2.0%、額で501万1,000円の増、支出は、総額を2億6,148万円とし、前年度当初予算比は率で28.2%、額で5,745万1,000円の増とするものでございます。

増の主な要因としては、新規事業として簡易水道（不動山地区）、飲料供給施設（木場地区）及び未普及地区（赤仁田地区）を上水道へ統合・再編するための事業認可変更申請業務委託に1,052万円、清水浄水場の耐震診断業務委託に1,713万円を計上しております。

資本的収入が資本的支出に対して生じる不足額2億3,645万8,000円は、過年度分損益勘定留保資金及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填するものでございます。

平成26年度も引き続き水道施設の適正な管理を行い、水質の保全と安心、安全な水道水の安定供給に努めるとともに、水道事業の健全な運営に努力する所存でございます。

以上で本議会に提案いたしました議案34件につきまして概要説明を終わりますが、各議案の詳細な内容につきましては、担当部長、担当課長から説明させますので、何とぞ慎重な御審議をお願い申し上げます。

なお、人事案件について、今会期中に追加提案を予定いたしております。また、さきに述べましたように、平成26年度補正予算を追加提案の予定でございますので、重ねてよろしくお願いたします。

最後になりましたが、本議会では16名の議員の皆様より一般質問をお受けいたしております。誠実にお答えいたしたいと存じますので、よろしくお願申し上げます、提案理由の御説明とさせていただきます。どうかよろしくお願いたします。

○議長（田口好秋君）

これで提案理由の説明を終わります。

お諮りします。議案第4号から議案第37号までの34件につきましては、委員会付託を省略したいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。よって、議案第4号から議案第37号までの34件につきましては委員

会付託を省略することに決定いたしました。

日程第38. 嬉野市選挙管理委員及び補充員の選挙についてを議題といたします。

平成26年3月26日に選挙管理委員及び補充員の任期が満了するため、選挙を行うべき事由が生じる旨、地方自治法第182条第8項の規定により通知を受けましたので、選挙を行うものであります。

お諮りいたします。選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選にすることに決定いたしました。

お諮りいたします。指名の方法については、議長において指名することにしたいと思いません。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決定いたしました。

選挙管理委員に次の方を指名します。久我尊義氏、佛坂和子氏、光武英文氏、中島浩二氏、以上の方を指名いたします。

次に、選挙管理委員補充員に次の方を指名します。補充員の指名には、順位がございますので、第1位順位、白川健太郎氏、第2位順位、山下仁美氏、第3位順位、宮田富夫氏、第4位順位、峰松美佐子氏、以上の方を指名いたします。

お諮りします。ただいま議長が指名した方を選挙管理委員及び選挙管理委員補充員の当選人と定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。したがって、選挙管理委員に久我尊義氏、佛坂和子氏、光武英文氏、中島浩二氏、以上の方が当選されました。

また、選挙管理委員補充員に、第1位順位、白川健太郎氏、第2位順位、山下仁美氏、第3位順位、宮田富夫氏、第4位順位、峰松美佐子氏、以上の方が当選されました。

なお、ただいま当選されました嬉野市選挙管理委員及び選挙管理委員補充員に対しては、嬉野市議会会議規則第31条第2項の規定により、当選の旨告知いたします。

以上で本日の日程は全部終了いたしました。

本日はこれで散会いたします。

午前10時37分 散会